

【2024年度入学者【1A24xxxx-x】のみ対象】

「政治経済学術院オナーズプログラム」の概要と申請方法について

○「政治経済学術院オナーズプログラム」の概要と申請方法等について

概要	政治経済学術院では、学部・大学院の一貫教育のもと、優秀な学生が博士学位を取得し、真にグローバルに活躍できる基盤を養成する目的で「政治経済学術院オナーズプログラム」を設置している。このプログラムでは、所定の要件をクリアすることにより、学部入学後最短4年間（学部3年間＋修士1年間）で修士号、博士後期課程進学後は、最短2年間、最長6年間までの在籍を本プログラムの参加資格として認める。（なお、本プログラムを辞退する場合は速やかに事務所に届け出ること）。
申請対象者	以下の要件を満たす者のみ、本プログラムへの申請が認められる。 <u>1. 入学時から学部卒業まで、1年次秋学期を除く毎学期に、演習科目を履修すること。（「プレ〇〇演習」を除く。）</u> <u>2. 単位修得状況およびGPAが以下にあてはまること。</u> 2-1. 1年終了時の修得単位が40単位以上（卒業非算入科目は除く） 2-2. 1年終了時の全修得科目（卒業非算入科目は除く）のGPAが3.0以上 2-3. 1年終了時の専門科目（政治学、経済学、分析手法・方法論）のGPAが3.0以上 ※2-1の単位数、2-2・2-3のGPAは、Web成績照会画面にて確認できる。 ※GPAが3.0未満の場合でも、基礎演習担当教員1名からの推薦があれば、申請可能とする。
申請方法	本プログラムへの出願は、1年次終了時に、申請対象者のうち希望者が自主的に行うものであり、所定期間内の以下2つの手続きを以って、正式に申請が完了したものとみなす。 <u>1. 1年次基礎演習担当教員からの推薦状の提出</u> ※1 教員から直接事務所へ推薦状を提出 ※2 推薦状のフォーマットは政治経済学部HPに掲載 <u>2. MyWaseda申請フォームより申請理由書（400字程度）を提出</u> ※申請可能な対象者に対して、3月3日（月）に別途メールで連絡 なお、申請を希望する者は、担当教員と相談の上、早期から研究計画を立てることが望まれる。
日程	書類提出および申請期間： 2025年 <u>3月3日（月）13:00～3月10日（月）17:00迄</u> 審査結果通知： 4月半ば以降予定
継続判定	2年次終了時に、単位修得状況によって3年次に以下の条件をすべて満たす水準にあるか判定を行う。結果はメールにて通知する。
卒業判定	本プログラムの学部課程を修了する学生は、通常の卒業要件に加え以下の条件を全て満たす必要がある。 1. 1～3年次までの修得単位が124単位以上 2. 全修得科目（卒業非算入科目は除く）のGPAが3.0以上 3. 専門科目（政治学、経済学、分析手法・方法論）のGPAが3.0以上 4. 専門演習および演習論文を合格 5. 3年次に大学院演習担当教員の演習科目を履修 6. 入学時から学部卒業まで、1年次秋学期を除く毎学期に、演習科目を合格（「プレ〇〇演習」を除く）
辞退・取消	1. 申請後辞退することは可能であるが、判明次第速やかに連絡をすること。 2. 2年次春学期終了時点での辞退・要件未充足の場合には、2年次の科目登録上限が40単位となるように調整する。 3. 2年次秋学期終了時点及び3年次春学期終了時点での辞退・要件未充足の場合には、3年次に科目登録できる単位数を調整の上、年間30単位となるようにする。 4. 3年次終了時に要件を満たしていないことが判明した場合には、「演習論文」（秋学期3単位）を取り消す。 5. 2年次秋学期終了時点までに辞退し、3年卒業制度に申請することは可能であるが、その場合には3年次の科目登録上限は学部入学後3年間合計で124単位になるように単位数を調整する。
その他	・休留学をした場合、政治経済学術院オナーズプログラムの対象とはならない。 ・大学院（修士課程）入学時に「政治経済学術院奨学金」を支給する。 ・本プログラム生が大学院へ進学する際には、3年次に推薦入学試験を受験する必要がある。 ※奨学金及び推薦入学試験の詳細については、事前に進学を検討している研究科（政治学研究科・経済学研究科）に確認すること。